|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| チェック対象施設名 |  | チェック担当者名 | 令和　　年　　月 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **計画の項目** | **チェック項目** | **チェック欄** | **該当****ページ** |
| 防災体制、情報収集及び伝達 | ①施設の所在する地域における、浸水するおそれのある高潮に関する情報や避難情報を収集・伝達する体制が定められているか |  |  |
| ②警戒レベル３（高齢者等避難）の発令の段階で要配慮者の避難誘導を行う体制となっているか |  |  |
| ③警戒レベル３（高齢者等避難）等の発令が無い場合でも避難の判断ができるよう、複数の判断材料が設定されているか |  |  |
| 避難誘導 | ④避難先は避難の実効性が確保された場所に設定されているか |  |  |
| ⑤避難場所までの避難経路や移動手段などがリスク情報を踏まえた実現可能なものになっているか |  |  |
| ⑥必要に応じ、地域の協力が得られる体制が準備されているか　（警察署や消防署など、緊急時に助けを求める連絡先が記載されているか） |  |  |
| 避難の確保を図るための施設の整備 | ⑦高潮に関する情報等や避難情報を入手するための設備が記載されているか |  |  |
| ⑧夜間に避難を行うことが想定される場合、そのために必要な設備が記載されているか |  |  |
| ⑨屋内安全確保を行う場合に備え、施設内での滞在に必要な物資が確保されているか |  |  |
| 防災教育と訓練 | ⑩適切な時期に必要な教育・訓練の実施が設定されているか | 　 |  |
| 自衛水防組織（設置した場合のみ） | ⑪自衛水防組織が設置されている場合、その業務内容が規定され、計画に記載されているか |  |  |

※　必要に応じて、昼夜・休日別に定める